

1. 広東省

1. 朱小丹・省長が王乙康・シンガポール教育大臣代理と会談

●23日晚、上記会談で朱小丹・省長は広東省とシンガポールの貿易額は成長の勢いを保ち、中国-シンガポール広州知識城の建設も安定的に進んでいるが、双方の協力を新たなレベルへ高めていきたいと述べた（5月24日付『南方日報』）。

2. 劉雲山・政治局常務委員、劉延東・副総理が広東省を視察

●21日～23日にかけて、劉雲山・政治局常務委員が広東省（広州市、韶関市乳源県ヤオ族自治県、清遠市英徳市等）の農村、社区、企業、学校等を訪れ、末端党組織の建設及び「両学一做」学習教育の進捗状況について視察（5月25日付『南方日報』）。

●22日午前、劉延東・副総理が広州市の大学を訪れ、高等教育の発展状況について視察し座談会を開催。朱小丹・省長も同行（5月26日付『南方日報』）。

3. 胡春華・省党書記、朱小丹・省長がそれぞれチベット自治区チャムド市党書記一行と会談

●24日午前、朱小丹・省長、同日午後、胡春華・省党書記がそれぞれチベット自治区チャムド市党書記一行と会談し、中央の段取りに基づき、広東省はチベット自治区とのペアリング支援に関する各業務をしっかりと貫徹すると伝えた（5月25日付『南方日報』）。

4. 全省クオリティ向上大会の開催

●24日、胡春華・省党書記主宰の上記大会が開催され、その主要任務は中央の関連する手配及び習近平・総書記の一連の重要講話の精神を貫徹し、クオリティの高い省を建設するための業務について検討し手配することだった（5月25日付『南方日報』）。

5. 胡春華・省党書記がムカジー・インド大統領一行と会談

●25日午前、上記会談で胡春華・省党書記は広東省がインドとの交流・協力の強化を重視している旨を伝え（2014年の広東省とグジャラート州の友好都市提携や広東省の対インド貿易額が中国全体の5分の1を占めていること等）、中国-インド両国の協力枠組みの中で相互連結、経済・貿易・投資、情報産業、文化・観光等の分野で更に協力を深めたいと伝えた（5月26日付『南方日報』）。

●25日午前、広州市で中国国際貿易促進委員会、広東省政府、在中国インド大使館共催の中国-インド経済・貿易・投資交流会が開催され、ムカジー印大統領、朱小丹・省長、姜増偉・中国国際貿易促進委員会会長が出席し挨拶（5月26日付『南方日報』）。

6. 25日午後、朱小丹・省長が国務院安全生産監督管理委員会第6巡視チームと会談（5月26日付『南方日報』）

7. 「両学一做」学習教育に関する特定テーマ報告会の開催

●25日午後、省党理論学習中心グループが第108回「広東学習フォーラム」報告会を開催し、李忠杰・中央党史研究室元副主任を招いてガイダンスを実施。胡春華・省党書記、朱小丹・省長、王栄・省政協主席が出席。李玉妹・省統一戦線部長が主宰（5月26日付『南方日報』）。

8. 省党常務委員会議の開催

●26日午前、胡春華・省党書記主宰の上記会議が開催され、海外逃亡した汚職官僚の連れ戻し業務に関する習近平・総書記の重要講話の精神を伝達（5月27日付『南方日報』）。

10. 朱小丹・省長が周濟・中国工程院院長、徐徳龍・副院長等と会談

●26日午前、上記会談で朱小丹・省長は「十三・五計画」期間中、広東省と中国工程院の産学連携を全面的に深化させていきたいと伝えた（5月28日付『南方日報』）。

11. 27日午前、朱小丹・省長が新疆ウイグル自治区の先進事績報告団一行と面会（5月28日付『南方日報』）

12. 27日午後、朱小丹・省長が国務院民間投資促進別監督チームと会談（5月28日付『南方日報』）

13. 全省テレビ電話会議の開催

●27日午後、許瑞生・副省長主宰の上記会議が開催され、朱小丹・省長が出席し、農村の住環境の改善、今後の省東西北部地区における生活ゴミと汚水処理インフラ施設の建設業務等について検討・手配（5月28日付『南方日報』）

II. 広州市

1. 国務院安全生産監督管理委員会巡視チームが広州市で安全生産の点検

●23日～27日にかけて、上記巡視チームが広州市で点検を実施。23日午後、巡視業務報告会を開催し、胡存智・第6巡視チームリーダー、温国輝・市長が挨拶（5月24日付『広州日報』）。

2. 広州市社会科学連盟第7回代表大会の開催

●24日、上記大会が開幕し、任学鋒・市党書記が開幕式に出席し挨拶（5月25日付『広州日報』）。

3. 任学鋒・市党書記、温国輝・市長が王乙康・シンガポール教育大臣代理一行と会談

●24日、上記会談で任学鋒・市党書記は「21世紀海のシルクロード」建設の機会を生かし、中国-シンガポール知識城プロジェクトでの協力を深め、相互連結性を強化していきたいと伝えた（5月25日付『広州日報』）。

4. 区党書記業務会議の開催

●25日、任学鋒・市党書記主宰の上記会議が開催され、市・区・鎮における指導者入れ替え、軟弱でたるんだ末端党組織と経済的運営の整頓、安全な発展、上海市や浙江省の改革発展の経験に学ぶこと等について検討し手配（5月26日付『広州日報』）。

5. 市党常務委員会議の開催

●25日、任学鋒・市党書記主宰の上記会議が開催され、習近平・総書記が哲学・社会科学工作座談会で述べた重要講話の精神を伝達（5月26日付『広州日報』）。

6. 広州市政府、中国工程院協力委員会設立大会の開催

●26日、上記大会並びに院士・専門家諮問座談会が開催され、周濟・中国工程院院長、任学鋒・市党書記がスピーチ、徐徳龍・副院長が出席、温国輝・市長が挨拶（5月27日付『広州日報』）。

7. 洪水対策会議の開催

●25日午後、上記会議で温国輝・市長は今年例年より早く増水期に入り、降水量も著しく多いので、全力で洪水対策に取り組むよう指示（5月27日付『広州日報』）。

8. 2016年中国イノベーション・起業成果交易会が開幕

●27日、上記交易会が開幕し、周濟・中国工程院院長、朱小丹・省長が開幕式に出席。尚勇・中国科学技術協

会党組書記、林念修・国家発展改革委員会副主任、任学鋒・市党書記が挨拶。頼明・九三学社副主席、温国輝・市長、陳建華・市人代常務委員会主任等が2016年「イノベーション・チャイナ」ツアーをスタートさせた。同イベントで広州市は今後5年間で35億元を投資し、産業を牽引していく人材を集めると発表（5月28日付『広州日報』）。

Ⅲ. 深圳市

1. 馬興瑞・市党書記がインドネシア、マレーシアを訪問

●23日～28日にかけて、「一帯一路」国家戦略を実施し、現代国際イノベーション・シティ建設を急ぐため、中央及び省党委員会の許可を得て、馬興瑞・市党書記率いる深圳市代表团がインドネシア、マレーシアを歴訪（5月23日付『深圳特区報』）。

●23日～25日、深圳市代表团がインドネシアを訪問。深圳市とインドネシアは経済・貿易の交流・協力を更に強化し、双方の友好関係を発展させ、深圳企業の「海外進出（走出去）」を急ぎ、習近平・国家主席とジョコ大統領が合意した重要なコンセンサスと「21世紀海のシルクロード」国家戦略を断固として実施し、経済の開放協力の新たな局面を切り開いていくことで合意（5月26日付『深圳特区報』）。

●26日～28日、深圳市代表团がマレーシアを訪問し、マレーシア副総理と会談。中国（深圳）-マレーシア（クアラルンプール）経済貿易協力交流会に出席。両国の指導者が合意したコンセンサスと広東省党委員会の要求を実施し、深圳市とマレーシアの交流・協力を更に探索し推進していくことで合意（5月29日付『深圳特区報』）。

2. 馬興瑞・市党書記が王昌順・南方航空集团公司総経理一行と会談

●22日晚、上記会談で馬興瑞・市党書記は南方航空集团公司に対し、「一帯一路」国家戦略のチャンスを生かし、深圳市の発展に積極的に参与するよう要望。深圳支店の設置、航空ハブの整備、国際線の開拓等の分野に力を入れ、深圳市と「一帯一路」沿線諸国の空の連結性を更に便利にし、同市が総合的な交通で戦略的ハブ機能を更に発揮できるよう助力してほしいと伝えた（5月23日付『深圳特区報』）。

3. 深圳市固定資産投資・重要プロジェクト建設業務会議の開催

●23日午前、上記会議で許勤・市長は質の高い投資で供給構造改革を推進し、都市の長期的な競争力を向上させていくよう強調（5月24日付『深圳特区報』）。

4. 許勤・市長が龍華新区北駅社区の「党代表接待ウィーク」イベントに出席

●24日午前、市党委員会の統一スケジュールに基づき、許勤・市長が上記イベント（「両学一做」学習教育をテーマとしたイベント）に出席。許市長は、基礎は学習にあり、鍵は立派な黨員になることにありと述べ、「両学一做」学習教育の先頭に立つよう強調（5月25日付『深圳特区報』）。

5. 深圳市クオリティ向上大会の開催

●25日午後、上記大会が開催され、梅克保・国家品質監督検査検疫総局副局長、許勤・市長が出席。“深圳クオリティ”、“深圳スタンダード”を断固として確立し、クオリティの高い市としてのモデル都市建設を推進していく。ファーウェイと大亜湾原子力発電所が2015年度深圳市長クオリティ賞特別貢献賞、平安保険が同大賞を受賞（5月26日付『深圳特区報』）。

6. 市人力資源・社会保障局と中国国際技術智力合作会社が戦略的提携

●25日午後、市人力資源・社会保障局と中国国際技術智力合作会社が戦略的協力の枠組み協定に調印し、中国最大のオンライン人材市場・サービス取引プラットフォーム「何馬網」の本社及び運営センターが深圳市に設立されることになった。許勤・市長、周強・中智公司党書記が調印式に出席し会談（5月26日付『深圳特区報』）。

7. 25日午前、許勤・市長が王乙康・シンガポール教育大臣代理一行と会談（5月26日付『深圳特区報』）

8. 許勤・市長がポートモレスビー首都区知事と会談

●27日、上記会談で深圳市とパプアニューギニア・ポートモレスビー市が友好交流協力覚書に署名。観光、文化、医療、教育等の分野で協力を進める（5月28日付『深圳特区報』）。

9. 市政府常務会議の開催

●27日午前、許勤・市長主宰の上記会議が開催され、安全な生産に対する党・政府責任追及システム等について審議し採択（5月28日付『深圳特区報』）。